

(案)

## 平成 10 年災害から 20 年「災害の教訓を語り継ぎ、次世代につなぐ」座談会・パネル展 ～阿武隈川改修 100 周年事業プレイベント第 3 弾～

### 1. 開催時期

- 平成 30 年 11 月～平成 31 年 2 月 5 地区に分かれて順次実施

### 2. 共催・後援

- 共催…阿武隈川上流大規模氾濫時の減災対策協議会、東北地域づくり協会
- 後援…阿武隈川サミット実行委員会 ⇒ 後援依頼の申請手続き中

### 3. 主旨

- 今年は、平成 10 年 8 月末洪水及び 9 月台風第 5 号洪水による甚大な浸水被害が阿武隈川流域で発生した「平成 10 年災害」から 20 年の年にあたる。
- 「平成 10 年災害」を契機として実施した「平成の大改修」をはじめとした河川改修により治水安全度は上がったが、現在も未だ治水施設の整備は十分とはいえない。
- また、近年、これまでに経験したことがない雨が各地で多発する一方で、水害経験者の高齢化が進む地域や水害を経験していない世代が多く住まう地域もある。
- このため、「平成 10 年災害」を忘れてはならない教訓として次世代に語り継ぎ、大規模出水時の避難を含めた今後の対応について考えるきっかけづくりを目的として、座談会・パネル展を実施する。

### 4. 座談会実施地区

- 伊達地区（伊達市・桑折町・国見町）11 月 21 日 AM 保原市民センターにて開催決定
- 白河地区（白河市・西郷村）
- 阿武隈川上流地区（鏡石町・泉崎村・中島村・矢吹町・玉川村）
- 郡山・須賀川・本宮地区（郡山市・須賀川市・本宮市）
- 福島・二本松地区（福島市・二本松市） 下線が開催場所

### 5. 座談会参加メンバー

- 各地区の首長
- 平成 10 年災害を経験した自治会長・町内会長
- 平成 10 年災害で水防活動にあたった消防団
- 福島県土木部局、危機管理部局
- 福島河川国道事務所長 等 各地区 計 10 名程度

(次ページに続く)

(案)

## 6. 座談会の議題

- I. 平成 10 年災害の振り返り
- II. 平成の大改修をはじめとした平成 10 年災害後の取組み
- III. 阿武隈川のこれからの 100 年を考える

## 7. 展示パネルの概要

- I. 阿武隈川の特徴
- II. 阿武隈川における過去の洪水被害
- III. 平成 10 年災害の被害の状況
- IV. 平成の大改修、県の災害復旧・河川改修
- V. 阿武隈川のこれからの 100 年を考える ～災害に備え、川とともに暮らす～

## 8. 一般の方を対象とした座談会・パネル展でのアンケート

- 日ごろの災害への備えや避難行動、今後の阿武隈川への期待等についてアンケート実施  
⇒ 今後、詳細検討

## 9. 今後の調整事項

- 伊達地区での開催以後の 4 地区の座談会の開催日時・場所・出席予定者
- パネル展の実施日時・場所

以上